

## お読みいただくにあたって

T H Kグループ(以下、T H K)は、本業を通じ社会に貢献することを念頭に、事業活動を誠実に取り組んでいます。

本業=CSRを検証するため、本年度の特集では、1.昨年8月に起きた駿河湾地震でT H K免震装置がいかに被害を軽減し、安全・安心に貢献できたか、2.T H K海外工場の一つ無錫工場を取り上げ、世界同一品質をいかに達成し、ものづくりに真摯に取り組んでいるかを紹介しています。

「マネジメント体制」では、BCPへの取り組み等のリスクマネジメント、「社会との関わり」では、ステークホルダーに対する活動内容とその責任を果たしていることを紹介しています。また「環境との調和」では、省エネルギー、ゼロエミッション等の取り組みを紹介しています。

T H Kでは、「CSRレポート」を皆様とのコミュニケーションツールと位置づけています。つきましては、添付アンケート用紙にてご意見やご感想をお聞かせいただければ幸いです。



# Contents

## ■ 報告期間

原則として2009年4月1日～2010年3月31日までの活動を中心に、同期間の前後の活動内容も含めて掲載しています。

## ■ 報告範囲

THK株式会社および連結対象子会社・関連会社の報告を基本としています。なお、環境セクションに記載されている各種データの集計範囲については、環境負荷の全体像・環境保全コストを除き、THK国内5工場(山形・甲府・岐阜・三重・山口)、THK新潟株式会社、THKインテックス株式会社3工場(仙台、松本、三島)を対象としています。

## ■ 対象読者

お客様、株主・投資家、取引先(協力会社・仕入先)、従業員、行政、地域社会等、幅広いステークホルダーを対象としています。

## ■ 参考にしたガイドライン

GRI「サステナビリティリポーティングガイドライン2006(G3)」および環境省「環境報告ガイドライン2007」を参考にしています。

## ■ お問い合わせ先

リスク管理室 TEL:03-5434-0569  
FAX:03-5434-0315

2 お読みいただくにあたって

3 Contents

4 トップメッセージ

6 THKについて

## 特集

8 社会を支えるTHK

命を守る、財産を守る。  
社会を支えるTHKの免震技術

12 世界を支えるTHK

需要地生産こそが最適地生産  
グローバルに展開するTHKのものづくり

## マネジメント体制

15 コーポレートガバナンス

16 コンプライアンス

17 リスクマネジメント・情報セキュリティ

## 社会との関わり

19 お客様とともに

22 株主・投資家、海外のお客様とともに

23 取引先とともに

24 従業員とともに

28 地域社会とともに

## 環境との調和

31 環境経営の推進

32 環境マネジメントシステム

33 環境負荷の全体像

34 省エネルギー・地球温暖化防止

35 省資材・ゼロエミッション

36 リスク物質管理

37 グリーン物流

38 第三者意見

39 編集後記